

広報

9 2012 No.95

美郷

ふるさとへの感謝
新たな未来への飛躍
8月15日に美郷町公民館で成人式が行われました。

交流促進プロジェクト 2

美郷大使鼎談 6

9月1日は防災の日 10

MISATO

町民憲章

私たちは 自然を愛し
心豊かに 健やかに
未来にひらく 美しいまちを ともに作ります

URL <http://www.town.misato.akita.jp/>

「広報美郷」は美郷町のホームページでも公開しています。



交流促進 プロジェクト

人々がふれあい 活気あふれるまちを目指して

美 郷町総合計画「後期基本計画」では、将来の美郷町のために特に力を入れる施策を「まちづくり戦略プロジェクト」と位置づけています。その一つである「交流促進プロジェクト」では、豊穡な大地からの恵み、風光明媚な自然、笑顔あふれる人々、これらの誇れる資源を全国に発信し、さらに人々が集い、ふれあい、活気あふれるまちをつくることを目指しています。

学習交流の推進

東京都大田区や港区御田小学校との学習交流を支援するほか、修学旅行生や観光客の農業体験の受け入れを支援します。

友好交流の推進

大田区や長野県東御市、栃木県那珂川町との行政交流を推進するとともに、文化・教育・経済等の多様なジャンルでの交流拡大を目指します。

東京都港区 御田小学校



御田小学校で歓迎を受ける千屋小学校の児童の皆さん



千屋小学校で行われた野菜収穫パーティー

学びの交流

千屋小学校・御田小学校交流事業

千屋小学校では東京都御田小学校との「双方向交流」事業を行っており、7月20日から7月22日にかけて、御田小学校児童50名が美郷町を訪れました。千屋小学校でのセレモニーで歓迎を受けた後、それぞれのホームステイ先に分かれ、川での釣りや清水めぐり、町内観光など通じて美郷の自然や文化を体験しました。最終日には、美郷産の野菜を集めた「野菜収穫パーティー」が開催され、子どもたちは新鮮なトマトやきゅうりをほおばりながら、交流を深めていました。慣れない土地に最初は緊張した様子でしたが、ホームステイ先の家族とのふれあい、自然とのふれあいを通じて、多くの笑顔と思い出を残しながら美郷町を後にしました。

また、8月3日から8月5

日にかけては、千屋小学校児童20名が東京都港区にある御田小学校を訪問しました。千屋小学校の児童たちは、ホームステイ先の家族と東京都内を散策したり、御田小学校の校庭で水遊びをしたりするなど、都会での体験を満喫していました。このほか、美郷町産の野菜を使ったカレーが振る舞われると、御田小学校の子どもたちと一緒に堪能していました。千屋小学校の児童が帰路に就く際には、「また来年も来てね!」と御田小学校の児童たちがバスにかけ寄り、声をかけて見送りました。今年で36回目を迎える両校の交流も、千屋小学校としての交流は今年で最後となります。交流を通じて多くのつながりを得た子どもたちは、将来へ向けて日々成長を続けています。



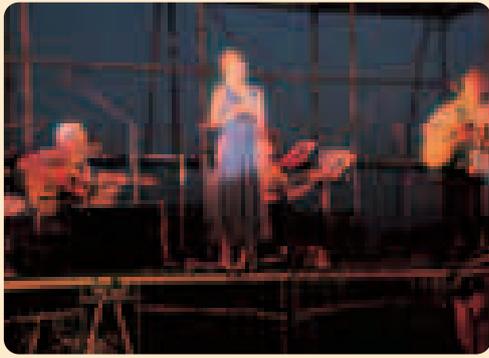
東御市の特産品クルミ



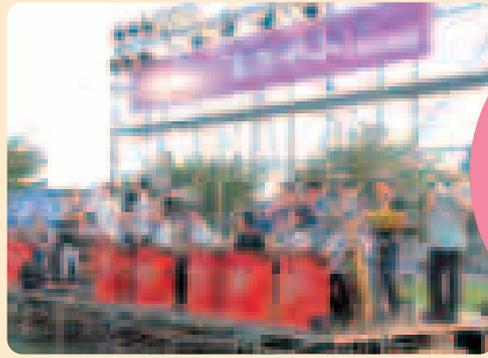
歌川広重の肉筆画等が展示されている那珂川町の馬頭広重美術館

長野県東御市は、東京都大田区と友好都市提携を結んでおり、大田区で開催される物販イベント等を通じて美郷町との交流を深めてきました。昨年10月には防災協定を締結、災害発生時の相互の協力体制を整えました。栃木県那珂川町とは、旧仙南村と旧小川町が同じ面積だったことがきっかけで、平成2年から交流を開始。町村合併後も双方の職員が課題解決等のスキル向上のため、行政研修を通じて交流を深めてきました。町では、この両市町との交流をさらに深め、観光や特産品に関する情報交換を行うとともに、道の駅等の直売施設を活用し、それぞれの自治体の魅力を発信し合う体制づくりを推進していきます。

長野県東御市・ 栃木県那珂川町



KAMATA2012の皆さん



美郷ジャズオーケストラの皆さん

東京都大田区

音楽がつなげる交流の輪 東京都大田区・ 美郷町友好交流コンサート

7月29日に美郷町南運動公園特設ステージで東京都大田区・美郷町友好交流コンサートが開催されました。このコンサートは、友好都市提携を結んでいる大田区と音楽活動を通じて交流を深めようと、地元有志による実行委員会が主催しているもので、今年で4年目を迎えています。実行委員長の濫谷和之さんは「音楽がつなげてくれた交流を大事にして、皆さんの心に残る思い出となるよう、これからもイベントを続けていきたい」とあいさつしました。

コンサートは昼の部と夜の部の2部構成で行われました。昼の部では美郷中学校吹奏楽部や菖蒲太鼓保存会、仙南東小学校バンド・イーストエンジェルズによる演奏など様々なジャンルの音楽が会場に響き渡りました。夜の部には、美郷ジャズオーケストラ、大田区から今回のコンサートのために集結した一夜限りのユニット「KAMATA2012」がそれぞれ出演し、情緒ある音色や力強い音色が奏でられました。コンサートの最後に両バンドによるセッションが披露されると、聴衆が手拍子をしながらステージ前に集まるなど、会場全体が一体となって盛り上がりました。

東京都大田区での今後のイベント

OTAふれあいフェスタ

大田区最大のイベントであるOTAふれあいフェスタに参加して町の特産品を売り込み、ミス清水による町の観光PRを行います。

期日●11月3日(出)～

11月4日(日)

会場●平和島ポートレース場



おおた商い観光展

首都圏での町内特産品の販路を拡大するため、大田区で開催される商談会へ参加します。

期日●10月13日(出)～

10月14日(日)

会場●大田区産業プラザPIO



友好都市・美郷町パネル展

大田区の方々に美郷町についてさらに知っていただくため、パネル展を行います。

【大田区立蒲田図書館会場】

期間●9月14日(金)～

10月10日(水)

【大田区役所会場】

期間●9月19日(水)～

9月27日(木)



友好都市ふれあいひろば

大田区の友好都市である美郷町と東御市がイベントを共催し、美郷米や特産品をPRします。

期日●10月20日(出)～

10月21日(日)

会場●東京都大田区
JR蒲田駅西口広場

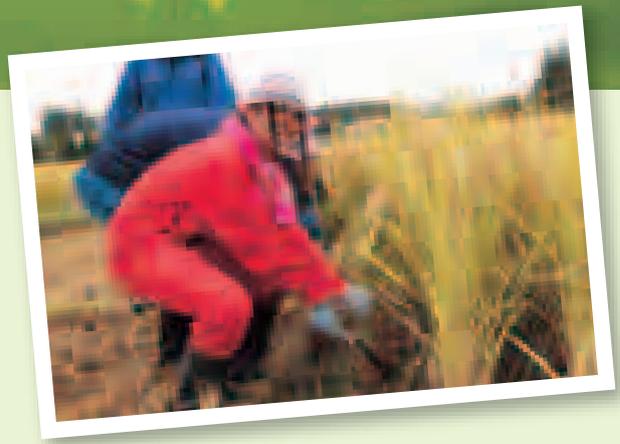




美郷の秋を体験! 農業体験ツアー

10月6日(土)~10月7日(日)

友好都市である東京都大田区などの首都圏在住者に向けて美郷町産の農産物をPRするとともに、観光客と農家との交流を深めるため、農業体験ツアーを開催します。



美郷町都市農村交流
推進協議会の吉方和衛さん

農業体験ツアーの受け入れ先として、積極的に人的交流を推進している美郷町都市農村交流推進協議会の吉方和衛さん（八卦・熊堂）にお話を伺いました。

「農業体験としての一歩の醍醐味は、その場で収穫したものをその場で食べることにあります。自分で収穫した野菜を食べた瞬間、子どもも大人も同様に笑顔になるのがとても印象的です。収穫したてのイチゴと、収穫して1日経過したイチゴの食べ比べをした際には、味の違いに驚く方もいました。この味の違いが『鮮度』だということ伝えていきます。農業体験に訪れた際には、ぜひこの鮮度を味わってほしいと思います。」

農産物の植え付けの時期に訪れた方は自分で収穫することができない場合がありますが、その場合は後日、収穫した農産物を送っています。農業体験で訪れた子どもに収穫した野菜を送ると、「家族みんなで野菜を美味しく食べました」と喜んでお礼の手紙をくれたこともありました。さらに、今度はその家族を連れて農業体験で我が家を訪れるなど、温かい交流ができるのも農業体験の魅力の一つだと思います。

都会から訪れた子どもは、ジャガイモが土の中に埋まっていたことを知らない子もいました。スーパなどで販売されるきれいな状態のジャガイモしか見たことがないそうです。食の安全・安心に気を遣う時代ですが、美郷町に来て、自分で収穫したものをその場で食べてもらえれば、美郷の食の安全・安心についてすぐに体感していただけたと思います。」

美郷大使鼎談

美郷の将来を担う子どもたちに伝えたいこと

「たくましい大人へのステップとして」

7月30日に美郷町公民館で、美郷大使鼎談「美郷の将来を担う子どもたちに伝えたいこと」が開催され、松田町長を進行役に、美郷大使である町田香さん、佐々木毅さん、永田萌さんが意見交換を行いました。美郷大使からどんな提言があったのか、鼎談の内容ををご紹介します。（二部抜粋および編集）

現在の日本の子どもたちについて

町田大使（以下、町田）…私たちが子ども頃と比べると、今の子どもたちはある意味では大変気の毒な環境にあります。それは少子化が進んでいることです。子どもの数が少ないため、両親、そのまた両親からも可愛がられる。やや可愛がられすぎて、発育が十分ではないという問題があるのではないのでしょうか。中国でも一人っ子政策で「小皇帝」というようなことを言われていますが、同じ問題を実は日本の方が先に抱えていると思います。そういう意

味で、ひ弱な子どもが多いのではないかと私は心配しています。

永田大使（以下、永田）…子どもと一緒に絵を描くと、低学年ほど絵が面白く、高学年になるほどつまらなくなります。時々、絵画コンクールで審査員を務めることがあります。一等賞や金賞などを獲得するのは、小学校低学年か園児です。これは圧倒的に絵が素晴らしいですね。なぜ年齢が重なるほど絵がつまらなくなるのか。それは、子どもの想像力がどんどん枯れるというか、大きくなるにつれ発想力が弱まることだと思います。これは、私たち大人が構成する社会の責任かもしれません。つ

い「当たり前であれ」と教えがちですが、きちんと社会人の役割を果たすことを教えながら、「当たり前だけが全てじゃないよ」ということを教える大人もいていいんじゃないかと実感しています。天才的な発想や社会を変えるユニークな行動力は、ちよつと違うところから生まれてきますので、変わること、不安を感じない、変わっていることに不安を感じない、そういう子どもにも欠けていないのではないかと、う危惧を感じています。

佐々木大使（以下、佐々木）…今の子どもは本当に忙しそうです。自分が子どもの頃は暇で暇で、することがなかった。そういう環境だと、フツと興味も湧くし、友達との遊びから色んな経験をするといいことになりました。今は

「ああしろ、こうしろ、これもある、あれもある」となり過ぎるのではない

でしょうか。あらゆる物があるけど、何があるのかよく分からない。今から数十年前は本屋もゲームもテレビもあるわけではなく、細々とラジオが聞こえてくる程度ですから、ある意味、本人が何か意欲を持つ以外には何も答えが出てこない。ところが今は何もなくても色々なものが押し寄せて来て、あちこちに小出しに関心を振り向けて、結果として個性が無いというようなことになっているのではないかと思います。

学校教育はどんな役割を担うべきか

永田…私は「学校は行くべき」と絶対に思っています。昔で言うところの「読み書き、そろばん」を教える場が「学校」ですから、1日でも休んだら損だと思つていきます。学校が好きということもすごく重要で、「今日行くの嫌だなあ」と、目を覚ました瞬間に思うのはとても不幸ですね。学ぶということは、基礎がしっかりしていなければ、どんなに上に知識を積み重ねても不安定なものになります。学校が嫌にならないような環境を作り、基礎をいかに教え、伝えるのか。また、ほとんどの子どもが学校に行けるといふこの幸せな状況を、子どもに認識させないといけないと思います。私たちの世代には、学びたくても学校に行けない人が何人かいました。ほとんどの子どもが大学に行ける日本の学校教育の素晴らしさ、



町田 睿さん

昭和13年、旧千屋村生まれ。東京大学法学部を卒業後、富士銀行に入行、同行常務取締役を経て、平成7年に荘内銀行代表取締役頭取。平成21年から北都銀行取締役会長ならびにフィデアホールディングス取締役会議長。平成24年4月東北公益文化大学学長に就任。秋田市在住。

佐々木 毅さん

昭和17年、旧千屋村生まれ。昭和48年に東京大学で法学博士の学位を取得。東京大学法学部教授、同大学院法学政治学研究所長兼法学部長などを経て、平成13年に東京大学総長に就任。平成17年、紫綬褒章を受章。現在、学習院大学法学部教授、日本学士院会員。東京都在住。



永田 萌さん

昭和24年、兵庫県生まれ。絵本作家。花と妖精をテーマとした夢あふれる作風で、絵本やエッセイなど140冊を超える著書を発表。平成21年には美郷町学友館で特別展を開催、合併5周年記念式典では記念講演を行うなど美郷町とのゆかりも深い。元兵庫県教育委員長。京都府在住。



それがどんなにありがたいものかを、小さいうちから教えなければならぬのではないかと思います。

佐々木・学校教育は、大勢の若者を一つに集めて、そこで大量教育と言っては悪いですが、大勢の中で教育するといふ点に特徴があります。その意味では、お互いが学びあうという関係を非常に重要な要素として含んでいます。色々な形、色々な機会で何かに触れるようにして刺激しあうことを試しているというのが、教育の実態だと思っております。生徒と先生、周りの友達ともうまく接点が出て、出会いがあつて、ひらめ

きとでも言うか、ある意味「奇跡」というと語弊があるかも知れませんが、ある種の意識の変化が起きることがあります。本人が何か思わない限りは、外からいくら注入しても、こつちから入つてこつちから抜けていくという世界から自由になれない。入れたものが本人の中で止まって発酵して、色々な形で活動するまでになると、教育に携わる者は、「やってきて良かった」と感じるのだろうと思えます。

町田・今の学校教育の非常に難しいところは、「IT化が進んだ」ということではないかと思えます。子どもも大人

もスマートフォンをいじくり回し、算数も国語も端末をたたくとすぐに答えが出る。便利になりすぎ、現実と空想の境目がはっきりしないような時代になっているという事です。例えば可愛がついていたウサギや家畜が死んだときにはどういう辛い思いをするのか、そういう実体験が非常に乏しくなっているのではないかと思います。子どもには出来るだけリアルな実体験をさせてほしいものだと思います。

学校と家庭、地域の関係

永田・学校は学校、家庭は家庭と考えると、自分たちの出来ないことをお互いになすりつけると言いますか、そういう傾向になりがちです。「学校に任せておけばいい」とか「そんなことは家庭の責任でしょう」ということではなく、子どもにとって身近な大人の一人ひとりが責任を果たしていかなければならないと思えます。

佐々木・そつちがこつちがという話をしたら、これはもういい結果は生まれなないと思えます。私の友人が私立大学の学長でしたが、先生と保護者の関係の難しさが今の日本の学校の、非常に大きな問題になっていると繰り返し言っていました。お互いがお互いに色々なことを主張し合うということによって使われる膨大なエネルギーは、出来るだけ少なくする努力が大事です。保護者と先生が協力しながら、「色々な可

能性のある子どもたちを生み出すんだ」とスクラムを組むことが一番大事ではないでしょうか。結局、その恩恵に預かるのは子どもたちですから。

町長・学校現場と家庭がスクラムを組んで情報を共有し、そのうえで学校教育が本来発揮するべき「学ぶことの楽しさ」を伝えることが重要ですね。学校や家庭、或いは地域にいる大人の責任についてご意見をいただければ。

佐々木・子どもには、それなりにある種の自信を持つような人間になつてほしいというのが基本だろうと思えます。まだ若いですから、ささやかな種火のようなものだと思いますが、運動スポーツ、絵、或いは勉強かもしれないし、色々あつていいと思えます。AであればCであれば、友達の間で「この子はこういうことが出来る」と評価されていて、それで本人が自信を持つようになるということは、やはり学校では大事なことです。学校は、ト





ライアル・アンド・エラーが社会的に容認される世界です。何かがうまくいかなかったとしても、未来永劫その責任を問われる恐れがない。ですから、保護者は応援することを基本的な立場とするべきだろうと思います。ようやく何かを見付け、何かをしたいと思いい、何かで生きていけそうだと思つたときに、保護者の肩の荷が下りる。これは二十歳過ぎまでかかるでしょうから、本当に忍耐のいることです。そういう意味で、あまり気を短くされず、しかし、着実に頑張らせていくというような難しい舵取りをお願いしなければいけません。

町田・最近のマスコミ報道を見ていると、家庭教育が出来ないツケを学校教育に押し付けているのではないかと思うことがあります。家庭教育、学校教育、そして地域社会全体で子どもを育てていく、この三つが連帯責任を負うべきです。他人の子どもを叱るという責務を地域全体で負っていくことが必要ではないかと考えています。

永田・子どもにとって帰れる場所が家庭であり、どんなことがあつても無条件に愛してくれる人がいる場所こそ家庭であるべきだと思つています。忘れてならないのは、子どもが12歳なら親になつてもただか12年なんです。社会で色んな仕事をして多少知恵が付いたと思つても、親になると振り出しに戻るところがあります。一から勉強することが沢山あつて、やっぱり賢くならねばならないと思います。子

どもに「勉強しろ」と言うなら、保護者である私たちも勉強しなければいけない。社会が大きく変わっている今を生きている子どもと同じように学ぶ姿勢がなければ、子どもを評価し、受け入れることも出来ない。「親であること」は、私たちが人間としてより良い形になるための修練の場なんだろうと思つています。また、保護者の手に余ることを担い、助けてくれる学校に対して、信頼や感謝を寄せることを忘れて、要求するばかりにならないようにしなければ。私たちも愚かであつてはいけないし、賢い保護者として成長するために色んな機会が与えられていると認識すべきだと考えています。

大人も学びが必要

町長・総括すると、保護者も成長しなければということですが、親が学ぶ機会、これはどこに求めるべきでしょうか。

永田・自分の確かな意見を持つのは大人にとつても本当に大変なことで、「沢山の人がそう言っているから多分正しいだろう」と思つて後に付いていくことは簡単です。「それはちよつと違うのでは」「私はこう思う」と、今の大人は確固たる自信を持つて言うことがどんどん出来なくなっているような気がします。子育てというのは決して一人では出来ないもので、地域の先輩や同世代の方の意見も聞いて、自分の意見をしつかりと確立していくことが大事

ではないでしょうか。勉強する機会を出来るだけ外に求め、人の肉声を聞くこと。子育て真っ最中は本当に大変ですけれど、一歩家から出て、人に交わつて人から学ぶということもしなければいけないのではないのでしょうか。

町田・就職してからも、学び、努力することが必要になってくる。両大使が仰つているように、親も自ら成長しないと子どもに良い背中を見せることは出来ないと思つています。

佐々木・社会そのものが変化をしつつありますから、やっぱり20年前30年前のイメージで社会を見ていられると、子どもは戸惑うだろうということが想像できます。自分がどういふふうの世の中と付き合っているかを、保護者は常に考えてみる必要がある。親と子どもは協力し支えあいつつ、しかしどこかで「子どもは子ども、親は親」というのが必要です。政治家二世、三世も時々問題になりましたが、あの方々は実は東京の真ん中しか知らない人たちが多いんです。そこでしか育つていませんなら、その親の代と比べると社会的な接触の範囲が狭くなっていく。そのことがその子どもに影響する。ですから社会と保護者の関係、それが子どもとの関係にどういふふうに影響を与えているかという点は大きなポイントだと思つています。

町長・子どもの成長は親の成長でもあつて、親が成長しない限りは子どもの望ましい成長に繋がらないということかもしれませんね。

美郷町の子どもたちへの メッセージ

佐々木…この美郷町で育っている間に、「ああ、自分にとってこれが大事だ」とか「自分はこれが得意」「これで将来生きていきたい」とか、何かそういう種火でもいうものを追い求めてもらいたいですね。追い求めるには、必ず他者の存在があります。よく学生に言ったことは「凄い人を見つけなさい」ということです。「凄いなあ」「到底太刀打ちできないな」という人を探すと、いうのも一つのやりかたです。自分を考えるうえで他の人間は大事な要素で、他人の存在なしに頭の中で自己解析ばかりしていると、空想の世界を出ることができません。「とても敵わないけど、自分もこの人と同じ社会で生きていかなければならないとすれば、どういう作戦でいくか」ということを考える。心の中に灯した種火をだんだん成長させていくために、幾つかの偶然や運、出会いなど色んなものがありますから、それはこれから楽しみにしてもらえればいいのではないかと思っています。

町田…実は自己表現に課題があるのかなあと思いました。自己表現は、どうも東北全般に共通した難点です。自分を売り込むことに関して特に関西の人にはとても敵わない。ところがこれも訓練なので、失敗を恐れず、太いに自己表現をしていったらいいと思っています。また、社会が求める人材というのが

が随分変わってきたと思います。何が必要かと言いますと、知・情・意、この3つのバランスです。知識、これは判断や決断をするときに非常に大事な資質です。また、我々の社会は一人ではやっていけないので、他者と折り合いを付けるために人間関係処理能力も非常に大切になってきます。そして意の力。一つの目標を設定してそこに向かって何が何でも完遂していくという意志の強さ。最近の企業の採用スタンダードは「すぐに役に立つかどうか」になっていて、これは私は大いに問題だと思いますが、しかしながら本来、企業が期待している人材は、今申し上げたように知・情・意のバランスの取れた人材ということだと思います。知育偏重ではなく、人間教育を考えていただきたいと思っています。

永田…私のようなクリエイティブな仕事をやる人間に大切なのは、「子どもっぽさ」です。好奇心とか、何があっても何となく自信を回復して、立ちあがっていく無邪気さみたいなものが非常に重要です。そのためには、自分が子ども時代を過ごしているということをしっかりと認識する必要があります。いつのまにか大人になってしまっただけじゃないんです。自分が子どもであるこ

とをしつかり認識するためにどうすればいいか。ノートを付けてほしいと思うんです。これは絶対誰にも見せず、良いことしか書いていないノートです。自分の良い所、ご両親の良い所、先生の良い所、友達の良い所、故郷の良い所、良い所ばかり書くんです。なかなか書けないので何年も続ける。「自分が子どもだなあ」と認識している間はこういうノートを付けると絶対に良いと思うんです。中学2年生くらいまででいいと思いますが、こっそりそういうノートを付けて、大人になったら自分が見る。自分が子どもの時にどんなことを考えていたのか。そうしたら子どもの中には見えなかった自分の良さや、その後に身に付けた自信が必ず見えてきます。私は、美郷町の子どもは日本人の子どもの良さを持っている子が多いなあ実感してきました。この豊かな自然の中で、沢山の人の愛情に包まれて育っているからこそ可愛らしさだろうと思っていますので、その良さを積極的に自分で認識できるように、そこをちょっと指導してくれると良いかもしれませんね。子どもが子どもらしく在れることは素晴らしいことで、美郷町の子どもたちにはそんな風に育ってほしいと思っています。

美郷大使のみなさんからは大変貴重なご提言をいただき、誠にありがとうございます。ご紹介させていただいた内容は一部ですが、未来ある子どもたちを健やかに育むために大切なことの「気付き」を与えていただきました。町では、いただいたご提言を参考に、よりよい教育環境を目指します。



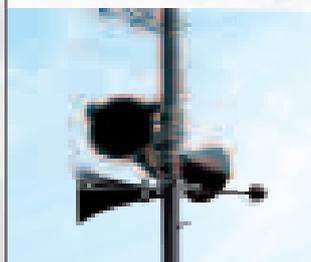
9月1日は防災の日

災害に備えて

防災行政無線の内容を確認したいときは、次の番号にお電話を！

☎0187(85)3981
☎0187(85)3982

放送内容を聞くことができます。



廃止となる町有施設等の活用を希望する企業や個人を募集します

受付期間は9月3日(月)～10月31日(水)

広報美郷6月号でお知らせしておりましたが、町では公共施設再編計画により廃止となる施設や、学校再編による空き施設等活用計画により雇用の拡大や起業支援の観点から「企業用施設」として転用する施設などについて、希望する企業や個人から活用していただくこととしております。

対象となる施設、貸付の条件や申込手続などについては、下記までお問い合わせください。



☎ 町総務課 総務班 ☎0187(84)1111(内線1205)

美郷町公共施設再編計画の見直しを行いました

町では、「美郷町公共施設再編計画」に基づき、公共施設の再編事業を進めています。このたび、計画策定後の情勢の変化などの理由から、次のとおり再編内容の見直しを行いましたのでお知らせします。

分類	施設名	見直し前の再編内容	見直し後の再編内容
野球場	美郷町北運動公園野球場	廃止する。(機能を旧千畑中学校野球場に移転する。)	現状のまま
特定地区公園	美郷町カントリーパーク	現状のまま	平成24年度にパークハウスを廃止する。

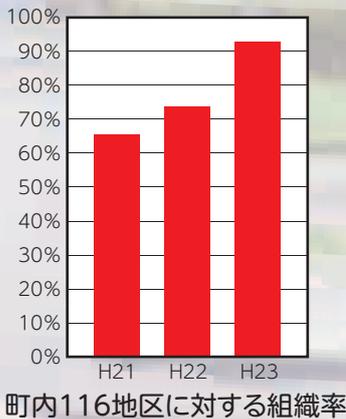
※「美郷町公共施設再編計画」は町ホームページでご覧いただけます。

美郷町長選挙立候補予定者説明会を開催します

11月11日執行の町長選挙立候補予定者説明会を開催します。説明会では説明資料のほか立候補届出書類などを配付しますので、立候補を予定している方はご出席ください。

開催日時	10月9日(火) 午前10時～
会場	役場庁舎第1会議室(2階)

☎ 町選挙管理委員会事務局 ☎0187(84)1111(内線1205)



美郷町は、秋田県の中でも自主防災組織の組織率が高く、平成23年度末には116行政区の約93%にあたる109行政区が自主防災組織の活動を始めています。町では、今後もさらに防災意識の啓発に努め、自主防災組織の活動を支援していきます。この「防災週間」に、災害に対する日頃の備えを改めて見直してみましよう。

9月1日は「防災の日」、8月31日から9月5日までは「防災週間」です。「防災の日」は、台風や豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波などの災害について認識を深め、これらに対して備えることで災害の未然防止と被害の軽減を図るための日とされています。

7/27 美郷町 自主防災組織研修会

7月27日に美郷町公民館で自主防災研修会が開催され、約160名が参加しました。研修会では、秋田大学地域創生センターの鎌滝孝信准教授が「自主防災組織における地震防災・減災活動」をテーマに講演を行いました。過去に秋田県に被害をもたらした災害や、今後発生する可能性のある地震区域に触れ、一人ひとりが災害に関心を持ち、被害を軽減させる「減災活動」を行うことの重要性を呼びかけました。

【上罇田自主防災組織による活動報告】

「上罇田では平成22年度に自主防災組織を立ち上げましたが、東日本大震災の際には、組織として全く対応できませんでした。この時の教訓から、組織内でも危機意識が芽生え、毎年構成が変わる体制を見直し、新たに設けた常任委員の役職に消防団員や民生委員の方に就いてもらうなど、より継続性・実用性のある防災組織づくりに取り組んでいます。組織活動としては、防火講習会や避難訓練、災害発生時の対応マニュアルの作成などを行っており、組織内でも防災知識の普及啓発活動を行っています。

当組織の独自の取り組みとして、行政区内にある老人保健施設と災害発生時における相互連携の覚書を締結しています。災害発生時に上罇田住民が施設入所者の避難を支援し、施設は負傷した住民の救急搬送先となるなど、双方が出来る限り協力を行うというものです。

災害に対しては、隣近所で助け合う『共助』の意識と、災害被害を想定して被害を低減させる『減災』活動が必要であると感じています。今後は、隣接する自主防災組織とも連携を図るなど、継続的な活動をしていきたいと思っております。」



上罇田自主防災組織の高橋堅治さん

防災行政無線の伝達試験を行います

全国瞬時警報システム（J-ALERT）から発信される国からの緊急情報の伝達状況を確認するため、全国一斉の伝達試験を行います。

※J-ALERT(ジェイ・アラート)とは、地震・津波や武力攻撃などの災害時に国から送られてくる緊急情報について、人工衛星などを活用して瞬時に情報伝達するシステムです。

■伝達試験内容

伝達試験日時	伝達試験の内容
9月12日(水) 午前10時00分頃 午前10時30分頃 ※2回実施	町内132カ所に設置してある防災行政無線から、次の放送内容が一斉に放送されます。 【放送内容】 「これは、試験放送です。」(×3回) +「こちらは、防災美郷町役場です。」 +防災行政無線チャイム

※当日の気象状況および災害等発生状況によっては、試験放送を中止する場合がありますのでご了承ください。

☎ 町住民生活課環境安全班 ☎0187(84)4903

自主防災アドバイザーを派遣します

- ・「自主防災組織」はあるけど、普段は何をしたらいいのかわからない
- ・実際に災害があった場合、どんな行動をとったらいいのかわからない
- ・うちの町内でも「自主防災組織」を結成したい
- ・町内みんなで防災意識を高めたい

こんな悩みはありませんか？

秋田県では各地域に「自主防災アドバイザー」を派遣し、地域の防災活動が活性化するように支援しています。

支援内容●

- ・自主防災組織の結成や運営
- ・避難誘導、救助などの各種訓練
- ・防災マップなどの作成
- ・防災意識の普及・啓発

派遣料金●無料

申込方法●申込書に必要事項を記入のうえ、下記まで提出してください。申込書は秋田県ホームページからダウンロードできるほか、町住民生活課でも配布しています。

☎・☎ 秋田県総務部総合防災課 ☎018(860)4564
<http://www.pref.akita.lg.jp/>





再会を喜び合い思い出話に花を咲かせる 美郷町千畑ふるさと会

7月28日、東京都内の会場で「美郷町千畑ふるさと会総会・交流会」が盛大に開催されました。町からは、松田町長、高橋議長らが来賓として出席し、会員の方々と情報交換をしながら交流を深めました。

総会では、関東圏の三つふるさと会の統合について承認され、これをもって全てのふるさと会で統合案が承認されました。今後は、平成25年度の統合に向けた本格的な準備が進められることとなります。

総会後に行われた交流会では、恒例となったバンド演奏や道の駅による物産販売等も行われ、終始賑やかな雰囲気の中、再会を喜び合い、思い出話に花を咲かせ、楽しいひとときを過ごしました。

美郷から片品へ・・・水がつなぐ交流の輪 名水サミットin尾瀬かたしな

8月3日に群馬県片品村で「名水サミットin尾瀬かたしな」が開催され、美郷町からは水環境マイスターや七滝土地改良区役職員など18名が参加しました。名水サミットは、全国の「名水百選」の所在市町村からなる全国環境保全市町村連絡協議会が主催する大会で、昨年度は美郷町で開催されました。

松田町長の開会宣言で始まった名水サミットでは、日独米の高校生による自国の水環境の研究発表や、「山村と都市の絆」をテーマにしたパネルディスカッションなどが行われ、かけがえのない水環境を都市地域とともに未来へ引き継ぐための努力を重ねることを確認しました。また、協議会関係者による交流会も開催され、美郷の誇るべき水環境を全国に発信しました。



ふれあい、驚き、感動体験 わくわくサマースクール2012

小学生に体験学習を通じて町の歴史や文化について学んでもらおうと、夏休み期間に合わせて「わくわくサマースクール」が開催されました。今年は秋田県との共催で、昨年度の地域マイスター養成講座の修了生たちが企画した遊び「美郷の清水体験！」が8月9日に天神堂清水川と藤清水で行われました。

清水川では、地域マイスターの方々の指導の下、クレソンの植え付け体験や水生生物の観察が行われ、川の中でヨコエビやサンショウウオを発見した子どもたちは興味津々の様子でした。藤清水に場所を移した後は、清水で冷やした野菜や冷やしご飯に舌鼓を打つなど、昔ながらの地域の味を堪能していました。



あなたの農地は大丈夫？ 農地集中パトロールを行いました

8月10日に農業委員が町内の農地の集中パトロールを行いました。集中パトロールは、農業委員の農地に関する判断基準の統一を図り、今後の農地の遊休化対策等について協議するために実施しています。農地が遊休化すると雑草が生い茂り病虫害発生の原因となるなど、隣接地の耕作者に多大な迷惑をかけることとなります。遊休化した農地は簡単に復元することが難しくなりますので、農地の所有者や耕作者の方は適切な農地管理をお願いします。



大人の美郷探検 本堂城跡見学会

8月11日に県指定史跡「本堂城跡」で行っている発掘調査の見学会が行われ、町内外から約70名が見学に訪れました。本堂城は、美郷町北部と大仙市東部を治めていた本堂氏が天文4年（1535年）に築いた平城で、町では平成16年から発掘調査を行って、城内の調査を進めています。

見学会では、町教育委員会生涯学習課職員が城にまつわる歴史や、15世紀前半以降に建てられたと推定される掘立柱建物跡、堀を盛った土で城の周囲に築かれた土塁跡の説明などを行いました。見学に訪れた参加者たちは熱心に聞き入り、本堂城が存在していたとされる場所の説明を受けながら、ありし日の城の姿に思いを馳せている様子でした。



感謝の思いとさらなる飛躍を胸に 平成24年度美郷町成人式

8月15日に美郷町公民館で平成24年度美郷町成人式が行われ、平成3年4月2日から平成4年4月1日生まれの新成人224名の門出を祝いました。

式典では、3地区を代表して武藤修平さん、佐々木郁佳さん、高橋慎也さんに松田町長から成人証書が授与され、成人者代表として後藤宏佑さんが「これまで育ててくれた美郷町への感謝の気持ちを忘れず、それぞれの描く未来へ向けてこれからも精進していきます」と謝辞を述べました。

式典後には、成人式実行委員会が制作した記念映像が放映され、中学校時代の恩師からのお祝いの言葉や、新成人たちの職場や学校での様子などが紹介されました。「飛躍～未来のその先へ～」をテーマに開催された今年の成人式。美郷町が誕生した年に各中学校へ入学し、美郷中学校が誕生した年に成人の節目を迎えた皆さんは、さらなる飛躍を心に誓いながら新たな未来へと一歩を踏み出しました。



ひとまず、安心

美郷町長 松田知己

風



美郷大使鼎談であいさつを述べる松田町長

先般、東京大学地震研究所を訪ねてきました。目的は、千屋断層を抱えている地として、東日本大震災後の断層由来の直下型地震について教えを乞うためです。結論から言えば、現在の理論的評価方法では、明治29年に発生したマグニチュード7規模の直下型地震が僅か百年後に発生することはあり得ないということでした。詳しく教えていただいた地震研究所の佐藤比呂志教授の前で、「あく良かった」

という言葉が自然に口から出ました。

先生曰く、「断層面は押し合う2つの力が合わさる所に存在しているが、今回の大地震で片方の押す力が緩み、断層面の緊張が緩んだ」とのことです。従って、千屋断層由来のM7規模の地震の発生は、一定の長い期間ほぼ心配ないということでした。また、M7規模の地震が百年周期で発生した例は世界にもないとのこと。なお、一定の長い期間とは、地震学の世界で言われている「周期の倍・半分」の期間で、地震周期の2倍から2分の1の期間を指すとのこと。千屋断層の地震周期はおよそ3千年とのことですので、6千年から1千5百年の期間を指すということになります。

ただし、緩んだおかげで断層面に垂直方向のひびは発生しやすくなり、ひび由来の地震は発生するとのこと。大震災後の頻発地震はどれもそれらしいです。また、緩んでいない所は緊張継続とのことで、東北以外で大地震の可能性があるとのことでした。従って、M7未満の地震発生には引き続き注意が必要ですし、東北以外での大地震に伴う影響にも注意が必要となります。油断は禁物ということですので、引き続き町の防災体制の強化はできることを着実に積み重ねていくつもりです。ご協力お願いいたします。

今回、専門家からお話を伺うことができたのは、ひとえに美郷大使の佐々木毅先生のおかげです。佐々木先生のネットワークがなければ実現しませんでした。改めてネットワークのありがたさを実感です。私自身も、より広いネットワークを持てるように、「自分磨き」、さらに努めたいと思います。

第7回ゼット旗争奪学童野球大会

(7月28日～29日 大仙市仙北球場)

優勝 仙南東小学校野球スポーツ少年団



仙南東小学校野球スポーツ少年団の皆さん

第25回秋田県 ミニバスケットボール大会夏季大会 兼東北電力旗秋田県予選大会

(8月1日～2日 秋田市立体育館)

第3位 六郷ピオニーズ



六郷ピオニーズの皆さん

活躍・表彰
おめでとうございます

第31回秋田県身体障害者福祉大会 福祉団体発展のため尽力した 3名が表彰

8月1日に秋田市で第31回秋田県身体障害者福祉大会が行われ、長年にわたり身体障害者福祉団体の発展に尽力した功績が認められ、齋藤章次郎さん（宝門町）が秋田県知事表彰を受けられました。また、中野武雄さん（大坂）、森本文雄さん（駅前）が秋田県身体障害者福祉協会会長表彰を受けられました。

■秋田県知事表彰（団体育成功労者）

齋藤章次郎さん（宝門町）

■秋田県身体障害者福祉協会会長表彰（団体育成功労者）

中野武雄さん（大坂）、森本文雄さん（駅前）



左から森本文雄さん、齋藤章次郎さん、中野武雄さん

第8回町民サッカー大会結果 (7月22日 大台野多目的広場)

部門	優勝	準優勝	第3位	得点王	最優秀選手賞	優秀選手賞
U-9	美郷A	-	-	-	東海林右京 (美郷A)	熊谷昌也(美郷A)、高橋海琳(美郷B)、 佐藤孝則(六郷)
U-10	六郷	-	-	-	中野友貴 (六郷)	越中碧海(美郷)、高橋亜結夢(六郷)
U-11	美郷	-	-	-	照井恭典 (美郷)	大隅海斗(美郷)、木村彩斗(六郷)
U-12	六郷	-	-	-	高橋亜都夢 (六郷)	進藤優斗(美郷)、村田飛翔(六郷)
女子	美郷 ママーズ	-	-	-	高橋真理子 (美郷ママーズ)	進藤美樹(美郷)、村田真理子(六郷)
ビギナー	美郷シニア	-	-	-	森元譲 (美郷シニア)	高橋弘義(六郷パパーズ)、松橋優(千畑 シニア)、福田行裕(美郷パパーズ)
一般	ロケット・ バビューン	大沢組	六郷高校	高橋成弥 (六郷高校)	木村斉 (ロケット・バビューン)	山崎恭経(ロケット・バビューン)、 安藤宏樹(大沢組)、伊藤翼(六郷高校)

東北中学校総合体育大会 奥山美優さん、高橋謙介さんが優勝

第44回東北中学校 水泳競技大会

(8月4日~6日
盛岡市立総合プール)

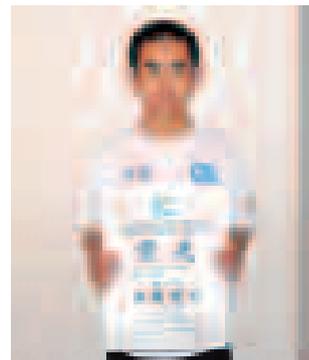
【女子400m個人メドレー】
第1位 奥山 美優さん
(美郷中学校2年)



第33回東北中学校 陸上競技大会

(8月8日~10日
青森県総合運動公園)

【1年男子100m】
第1位 高橋 謙介さん
(美郷中学校1年)



美郷町で初開催! 東北中学校相撲大会

8月1日から2日にかけて美郷町南運動公園で第33回東北中学校相撲大会が行われました。美郷町での東北中学校相撲大会の開催は初めてのことで。開会式では、美郷中学校相撲部主将の本間賢志さんが「東北大会という大舞台に出場できることに感謝し、多くの方々的心に残る大会となるよう全力で相撲をとることを誓います」と力強く選手宣誓しました。会場には東北6県の予選を勝ち抜いた選手のほか、競技関係者、地域住民などたくさんの観客が集まり、闘志あふれる戦いに熱い声援を送っていました。また、今回の大会には美郷中学生も競技補助員として参加し、炎天下の中、大粒の汗を流しながら大会を陰で支えてくれました。



虫歯のない子

3歳児健診で
むし歯が1本もなかった
子どもたちです。



きよはる
佐藤 清春 ちゃん
(万願寺)
仕上げみがきをしっかりや
って、フロスを使っています。



あいら
佐藤 愛穂 ちゃん
(小荒川)
キャラクターのついた歯ブ
ランを使ってみかいていま
す。



あや
山藤 綺 ちゃん
(新町)
これからも歯みがきをがんば
ります。



さとる
高階 聖 ちゃん
(第一峯)
仕上げみがきをがんばっ
ています。



まなみ
佐藤 愛美 ちゃん
(万願寺)
フッ素を使って仕上げみが
きをがんばっています。



高橋 まひる ちゃん
(塚)
寝る前にフッ素を塗って、
歯みがきをがんばっています。



よしき
東海林 慶生 ちゃん
(石神)
自分で歯みがきをがんば
っています。



ゆうと
伊藤 悠人 ちゃん
(天神堂)
毎日仕上げみがきをがんば
っています。



れお
佐々木 翔大 ちゃん
(佐野)
甘いものが大好きですが、
歯みがきは毎日がんばっ
ています。



くろが
天川 空煌 ちゃん
(赤城)
仕上げみがきをしっかりや
っています。



しのぶ
小田嶋 志達 ちゃん
(米町)
お父さんと一緒に歯みが
きをがんばっています。



りょうた
栗林 亮太 ちゃん
(米町)
定期的に検診を受けていま
す。



そうすけ
高橋 宗佑 ちゃん
(下野荒町)
甘いものを食べたあとは、
お茶を飲んでいます。



あいこ
鈴木 藍子 ちゃん
(本田)
定期的に歯医者さんで検
診を受けています。



こうた
鈴木 昉太 ちゃん
(大坂)
自分でみがいたあと、仕
上げみがきをしっかりして
います。



ひな
湊谷 愛花 ちゃん
(下森沢)
毎日お姉ちゃんと歯みが
きをがんばっています。



そうま
大久保 颯真 ちゃん
(浮池)
飲み物はお茶か牛乳にし
て、仕上げみがきもしっ
かりするよう気をつけていま
す。

美郷の 夏祭り

出場者たちは唄や舞踊、ジャズ演奏など、日ごろの活動の成果を披露しました。

7月28日
納涼の夕べ



8月4日
清水まつり

沿道から次々と水がかけられる中、参加者たちは樽みこしをかつぎながら町内を練り歩き、真夏の昼下がり涼を運んでくれました。



8月5日
舟ッコ流し

子どもたちが「ヤンセ、セヤホ、オセドノ舟ッコ」と元気なかけ声を出しながら御伊勢堂川を練り回りました。



舟ッコ流しはおよそ300年続いている子ども達の七夕行事です。

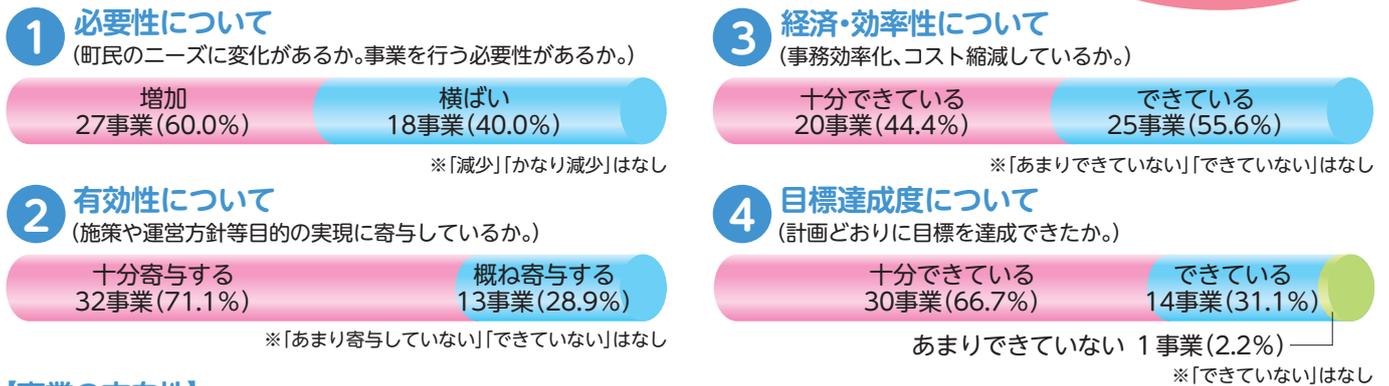
教育委員会の 事務事業の 点検・評価を 行いました

美 郷町教育委員会では「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、外部評価委員会の意見を取り入れながら教育委員会の事務事業の執行状況について点検及び評価する取り組みを行っています。
このたび、平成23年度の事務事業についての評価がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

評価の方法

はじめに教育委員会内の所管課が評価シートを作成し、内部による評価を行います。この評価内容について、町民や学識経験者で構成された「美郷町教育委員会外部評価委員会」より客観的な検証と改善に対する助言等をいただき、総合評価を行います。評価結果は町議会へ報告し、広報紙やホームページで公表します。

評価結果の概要



【事業の方向性】

今後の事業の方向性では、「現状のまま維持する」がもっとも多く、「さらに重点化する」と合わせると9割以上となりました。

さらに重点化する	現状のまま維持する	見直しのうえ継続する	事業の縮小を検討する	休止、廃止を検討する
11事業 (24.5%)	31事業 (68.9%)	2事業 (4.4%)	—	1事業 (2.2%)

【総合評価】

総合評価では、すべての事業において「A」または「B」となり、「優れた取り組みがあり、成果が上がっている」と評価されました。

A 優れた取組が多く、十分成果が上がっている	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	C 成果が十分に上がっており、改善の余地が多い	D 成果がほとんど上がっており、抜本的な見直しが必要
28事業 (62.2%)	17事業 (37.8%)	—	—

評価結果の総括

平成23年度に取り組んだ重点的な施策として、「将来の美郷を担う人間の育成を基本理念にした家庭教育・乳幼児教育・学校教育の取り組み」、「統合に伴う小中学校施設整備」、「社会教育中期推進計画に基づいた社会教育学習の推進」、「文化財の整備保存及び活用の取り組み」が挙げられます。

これらにおいて、おおむね良好な事業執行であると評価されたことは、多岐に渡った住民ニーズに着実に対応し、適正な業務執行が行われたものと考えられます。一方で、住民・学校現

場の意見を広く聴取し活用すること、子どもたちを取り巻く環境の徹底した安全面の確保、翌年度予算の有効活用が必要であるとの指摘もありました。

今後も「美郷町後期基本計画」に基づき、計画的、効率的に教育行政の推進に努めるとともに、この点検・評価システムを取り入れながら『心豊かなまち』をめざして、より一層充実した教育活動を展開していきたいと考えています。

■報告書は町ホームページでご覧いただけます。

担当課	事務事業名	昨年度評価	今年度評価	担当課	事務事業名	昨年度評価	今年度評価	担当課	事務事業名	昨年度評価	今年度評価
教育総務課	看護師配置事業	A	A	生涯学習課	小学校施設環境整備事業	A	A	生涯学習課	学習サークル支援事業	A	B
	一時保育事業	A	A		中学校施設環境整備事業	A	A		芸術文化団体支援事業	A	A
	放課後児童健全育成事業	A	A		幼稚園施設環境整備事業	—	A		舞台芸術等鑑賞事業	A	A
	子育て支援事業	A	A		認定こども園施設整備事業	—	A		学習成果発表事業	B	B
	不審者対策事業	B	B		公共施設再編事業	—	A		映画鑑賞事業	B	B
	学校統合事業	A	A		青少年健全育成対策事業	A	B		ブックスタート事業	A	A
	スクールバス運行	A	A		水を学ぼうプロジェクト事業	B	B		文化財保護事業	B	B
	就学援助事業	A	A		家庭教育事業	A	A		文化財発掘事業	B	A
	奨学資金事業	A	A		青少年教育事業	A	A		千屋断層保護事業	B	B
	学校交流事業	A	A		成人教育事業	A	B		ニュースポーツ教室等事業	A	B
教育施設課	学校生活支援員配置事業	A	A	高齢者教育事業	A	A	冬期スポーツ教室事業	B	A		
	学力定着度調査	B	A	伝統行事等伝承事業	B	B	少年スポーツ振興事業	B	B		
	ALT招致事業	B	B	中学生国際交流事業	B	B	町民スポーツ大会事業	B	B		
教育施設課	保育園施設環境整備事業	A	A	芸術文化活動事業	B	B	スポーツ普及活動支援事業	B	B		
	放課後児童健全育成事業施設整備	—	A	成人式事業	A	A	全国高等学校総合体育大会開催事業	A	A		

は平成23年度新規事業 ※担当課名は平成23年度当時

事務事業に関するご意見・お問い合わせ先 ● 町教育委員会 教育総務課 教育総務班 ☎0187(84)4914

企画財政課

働く未来を考える

平成24年10月1日現在で就業構造基本調査を実施します

就業構造基本調査は、ふだん仕事をしているかどうかや仕事に関する希望などを調査し、全国や地域別の就業構造を明らかにするものです。その結果は雇用政策、経済政策などの基礎資料として利用されます。

国が指定する調査区（平成22年国勢調査に基づく）の中から調査対象となる世帯を抽出し、9月下旬に調査員が調査票の記入のお願いに伺いますので、ご協力をお願いします。



問い合わせ ● 町企画財政課 情報統計班 ☎0187(84)4901(内線2004)

住民生活課

チャイルドシートの購入費用を助成しています

チャイルドシートの着用を促進し、乗車中の乳幼児の安全を守るため、購入費用の一部を助成しています。

対象者 ● 6歳未満の乳幼児にチャイルドシートを購入する保護者で、その乳幼児と同居し、同一生計である方。ただし、町民の方に限ります。

助成金額 ● 購入費用の2分の1以内（上限1万円）
※対象乳幼児1人につき1台限り

申請方法 ● チャイルドシートを購入後、右の書類を住民生活課に提出してください。

※申請書と請求書は住民生活課の窓口に備え付けているほか、町のホームページからもダウンロードできます。

提出書類

- ①チャイルドシート購入費補助金交付申請書
チャイルドシート本体の背面または側面にある型式番号（下図）を申請書の欄外に記入してください。

① または ② などで表示
C-0000 000000

- ②領収書
（購入者の氏名、商品名、日付が記載されたもの）
③品質保証書の写し
④補助金交付請求書

粗大ごみの戸別有料収集

9月の申込期間は9月10日(月)～14日(金)です

9月の収集日 ● 9月20日(木)

申込期間 ● 9月10日(月)～14日(金)

10月以降の粗大ごみの収集日（毎月第3木曜日）

10月の収集日 ● 10月18日(木)

11月の収集日 ● 11月15日(木)

※申込期間は収集日の10日前から3日前までです。

冬期間(12月～3月)は収集しません

粗大ごみの収集期間は毎年4月～11月までです。冬期間（12月～3月）は収集しませんので、出し忘れないようにご注意ください。

■粗大ごみ戸別有料収集の流れ

- ① シルバー人材センターに電話で申し込む。
美郷町シルバー人材センター（中央行政センター（旧役場六郷庁舎）内）☎0187-84-0307
受付時間は午前8時30分～午後5時、土日祝日は受け付けていません。

- ② 粗大ごみ収集券を取扱店で購入する。
粗大ごみ収集券は1シート1,000円（1枚200円×5枚綴り）です。必要枚数は粗大ごみの重量によって異なります。お申し込みの際ご確認ください。

- ③ 必要枚数の粗大ごみ収集券を貼った粗大ごみを玄関先等に搬出する。
収集日の午前8時までに搬出してください。収集への立会いは不要です。

問い合わせ ● 町住民生活課 環境安全班 ☎0187(84)4903

住民生活課

きれいな川に缶やペットボトルが…
不法投棄は絶対にやめてください

川や用水路へのごみの不法投棄により、下流側の住民の方から苦情が寄せられています。少しくらいなら大丈夫だろうという軽い気持ちで、自然破壊につながるだけではなく、地域の皆さんに迷惑をかける結果となります。ごみを捨てる際には決められたルールに従い、住みよい環境を守りましょう。



問い合わせ ● 町住民生活課 環境安全班 ☎0187(84)4903

税務課

税務課の臨時職員を募集します

募集職種 ● 一般事務補助 1名
業務内容 ● パソコンでの入力業務、資料整理等
資格等 ● ワード、エクセル操作ができる方
雇用期間 ● 9月18日(火)～10月31日(水)
勤務時間 ● 午前8時30分～午後5時15分
週5日勤務、土日祝日休み

勤務場所 ● 美郷町役場税務課
時給 ● 710円 (その他手当なし)
加入保険 ● 雇用保険
申込方法 ● 応募はハローワークを通じて行ってください。
ハローワーク大曲 ☎0187(63)0335
申込期限 ● 9月10日(月) 必着

問い合わせ ● 町税務課 課税班 ☎0187(84)4902

10月1日(月)は固定資産税、
国民健康保険税、後期高齢者医療保険料の納期限です

■各税の納期限 (口座振替日)

項目	期別	納期限(口座振替日)
固定資産税	3期	10月1日(月)
国民健康保険税(普通徴収)	3期	10月1日(月) ※2期は8月31日
後期高齢者医療保険料(普通徴収)	3期	10月1日(月) ※2期は8月31日
町県民税(普通徴収)	2期	8月31日(金)

納め忘れがないかご確認ください

■次の税や使用料などの納付には、口座振替が利用できます。

- ①町税 ②簡易水道料金 ③下水道使用料
- ④農業集落排水施設使用料 ⑤住宅使用料
- ⑥保育園保育料 ⑦児童クラブ利用料
- ⑧幼稚園授業料 ⑨学校給食費
- ⑩下水道受益者負担金 ⑪後期高齢者医療保険料

口座振替がとても便利です

～口座振替のメリット～

- ・料金のお支払いに出向く手間が省けます。
- ・お支払いのうっかり忘れがなくなります。
- ・お支払いの用紙を紛失してしまう心配がなくなります。
- ・手数料はかかりません。

口座振替を希望する方は
次の取り扱い金融機関でお申し込みください。

- 秋田銀行 ○北都銀行 ○羽後信用金庫
- 秋田おばこ農協 ○秋田ふるさと農協
- ゆうちょ銀行

※手続きには通帳と金融機関に届け出している印鑑が必要です。

※失業、倒産、破産、災害や病気などのやむを得ない事情により、税の納付が難しい場合は、お早めに税務課にご相談ください。

問い合わせ ● 町税務課 ☎0187(84)4902

身体障がい者巡回相談のお知らせ

肢体に障がいのある方を対象とした巡回相談を開催します。身体障害者手帳の診断や補装具の交付・修理などについて、医師や専門業者が直接相談に応じます。

相談料や診察料はかかりませんので、お気軽にご相談ください。

対象者●障害区分が「肢体」の方

日時●9月11日(火)

受付●午前9時30分～午前11時30分

診察●午前10時～正午

会場●大仙市 大曲中央公民館
大仙市大曲日の出町2丁目6-60
(☎0187-63-6101)

日本赤十字社資のご協力ありがとうございました

5月の赤十字運動月間では、活動資金にご協力をいただきありがとうございました。ご協力いただいた社資の合計額と社員数は右記のとおりです。なお、ご協力いただいた社資は日本赤十字社秋田県支部に送金しております。今後とも日本赤十字社の活動に、ご理解とご協力をお願いします。

【平成24年度社資合計額および社員数】

平成24年度合計社資額 5,058,000円
社員数 5,117人

問い合わせ●町福祉保健課 福祉班 ☎0187(84)4907

敬老会を開催します

昭和12年4月1日までに生まれた75歳以上の方を対象に、敬老会を開催します。

敬老会ではお祝いの式典のほか、舞踊ショーや幼稚園・保育園児による演目も行われます。対象となる方には事前に案内状を送付しますので、ぜひご来場ください。

○受付の際に案内状が必要ですので、忘れずに持参してください。

○お祝い品の受け取りのみを希望する方は、案内状を持参のうえ、**当日の正午**までに会場へお越しください。

■敬老会日程

地区	日時	会場
仙南	9月15日(土) 午前9時30分～	美郷町南体育館 (旧仙南体育館)
千畑	9月16日(日) 午前9時～	美郷町北体育館 (旧千畑体育館)
六郷	9月16日(日) 午前10時30分～	美郷町中央体育館 (旧六郷体育館)

金婚をお祝いする会を開催します

今年めでたく金婚を迎えるご夫婦を対象に、金婚をお祝いする会を開催します。参加を希望されるご夫婦は、町福祉保健課または六郷・仙南出張所に備え付けの申込書にご記入のうえ、お申し込みください。

【次の点にご注意ください】

- ・対象となるご夫婦への個別通知はしていません。
- ・電話での申し込みは受け付けていません。

対象者●昭和37年1月1日～12月31日までの間に婚姻届を出されたご夫婦

開催日時●10月23日(火)
午前11時～午後2時(予定)

開催会場●美郷町公民館

申込期限●9月5日(水)

その他●申込者には後日案内状をお送りします。

問い合わせ●町福祉保健課 地域包括支援班 ☎0187(84)4907(内線1506)

福祉保健課

平成24年10月から国民健康保険の被保険者証が変わります

被保険者証は国民健康保険に加入している一人ひとりに1枚ずつ交付され、医療を受けるときに必要です。大切に取り扱いましょう。

新しい被保険者証は、9月下旬に世帯主あてに世帯分をまとめて簡易書留でお送りします。**不在の場合は連絡票が配達されますので、内容を確認のうえお受け取りください。不在または長期入院等の場合は、町福祉保健課医療保険班に9月12日(水)までご連絡ください。**



【被保険者証の有効期限について】

被保険者証の有効期限は平成24年10月1日から平成25年9月30日までの1年間ですが、下記に該当する方は有効期限が短くなります。

■平成24年10月2日～平成25年9月30日までの間に75歳になる方

有効期限●75歳の誕生日の前日まで
※誕生日から後期高齢者医療制度の被保険者になります。

■退職者医療制度の対象者で、平成24年10月2日～平成25年9月1日までの間に65歳になる退職者本人およびその被扶養者の方

有効期限●65歳の誕生日の属する月の末日まで
※誕生日が月の初日の方は、その前月の末日までが有効期限です。有効期限が切れる前に一般の被保険者証をお届けします。

国民健康保険の届出は速やかに

国民健康保険に「加入するとき」や「脱退するとき」には届出が必要です。次の必要書類を持参して、町福祉保健課医療保険班で手続きしてください。

国民健康保険に加入するとき

- ・ 社会保険資格喪失証明書(職場に請求してください)
- ・ 印鑑(認印可)

国民健康保険を脱退するとき

- ・ 職場から交付された健康保険証(加入した方全員分、コピー可)
- ・ 国民健康保険被保険者証 ・ 印鑑(認印可)

■加入の届出が遅れると

- ・ 被保険者証がないため、その間の医療費を全額自己負担しなければなりません。
- ・ 加入資格が発生した時点まで、保険税をさかのぼって納めなければなりません。

■脱退の届出が遅れると

- ・ 職場の社会保険等に加入するなどして国民健康保険の資格が無くなった後で、国民健康保険の保険者証を使った場合は、国民健康保険が負担した医療費を返していただくことになります。

問い合わせ●町福祉保健課 医療保険班 ☎0187(84)4907(内線1508・1509・1510)

商工観光交流課

真木真昼県立自然公園

紅葉観賞登山の参加者を募集します

開催日時●10月14日(日) 小雨決行
出発式：午前7時～

集合場所●美郷町役場 駐車場

募集定員●30名 ※定員になり次第締め切ります。

募集期限●10月3日(水)

申込方法●下記まで電話でお申し込みください。

その他●各自、イベント保険等への加入をお願いします。

問い合わせ●真木真昼県立自然公園を美しくする会事務局(町商工観光交流課内) ☎0187(84)4909

ナラ枯れ被害を防止するため情報提供をお願いします

美郷町では、みずほの里ロード東側の森林の大部分にナラ林が存在します。ふと森林を眺めた時に、少しでも赤くなっている木を発見したり、「ちょっとおかしいな」と思ったときは遠慮なくご連絡ください。結果的に「ナラ枯れ被害」でなくとも、その繰り返しで「早期発見」に繋がり被害を最小限に留めることになりますので、ご協力をお願いします。

ナラ枯れとは？

広葉樹（ナラ林）がカシノナガキクイムシ(成虫)によって次々と枯死していく「樹木の伝染病」です。被害が拡大すると森林景観が大きく損なわれたり、きのこ栽培、家具材などに利用される木材資源が減少します。さらに、森林の水源涵養や土砂災害の防止等の機能が低下します。



※赤くなっている部分が被害を受けたナラ林

【問い合わせ】

町農政課 農林整備班 ☎0187(84)4908

農地等を宅地等に転用する場合は手続きが必要です

農業振興地域内の農地等（農用地区域）を宅地等に転用する場合は、農用地区域から除外する手続きが必要です。

除外手続きには通常約4カ月半から半年という長い期間を要することから、1年間に取り扱うことのできる件数に限りがあります。そのため、長期的な計画のもとで手続きを進めています。

やむを得ず農用地区域の農地等を利用して住宅を建築するなどの事業を行なわなければならない場合は、早めに町農政課までご相談ください。

※除外目的や農地の条件などによって除外できない場合もあります。

【農業振興地域とは】

農業の健全な発展と国土資源の合理的な活用の観点から、おおむね10年間にわたって総合的に農業の振興を図るべき農用地と位置付けられた地域のことで。

町では農業施策などを計画的に進めていくため「美郷農業振興地域整備計画」を定めています。この計画では六郷地区の都市計画用途区域を除いた美郷町全域が農業振興地域となっています。

次回の農業振興地域整備計画の変更（除外・用途変更）申し出の受付期間は

10月1日(月)～10月31日(水) です。

※申し出の際は事前に町農政課まで相談ください

申し込み・問い合わせ ● 町農政課 農業振興班 ☎0187(84)4908

クマの出没に注意してください

町内でクマが頻繁に出没しています。主にみずほの里ロード沿いに出没していますが、発見された方は役場までご連絡くださるようお願いいたします。

また、発見したクマには絶対に近づかないようにしてください。山菜・キノコ採りや登山など、山で活動する際にはクマに十分注意してください。

問い合わせ ● 町農政課 ☎0187(84)4908

クマによる被害の防止方法

- ①必ず2人以上で行動し、単独行動は慎みましょう。
- ②鈴や笛、ラジオなどを身につけ、音を出しながら行動しましょう。
- ③クマに遭遇したら、慌てずゆっくり後ろにさがり、静かにその場から立ち去りましょう。

合併処理浄化槽を設置している方へ 合併処理浄化槽水質検査費補助金を交付します

合併処理浄化槽の適正な維持管理と水質環境保全を図るため、合併浄化槽の法定検査を受けた方（地域の会館等を含む）を対象に「浄化槽水質環境保全費補助金」を交付します。

次に該当する方には補助金を交付できませんので、ご注意ください

- ①トイレのみを処理する単独処理浄化槽を設置している方
- ②下水道認可区域および農業集落排水整備区域で浄化槽を設置している方
- ③平成24年度に合併処理浄化槽を設置した方
- ④町の税金、各使用料および各資金貸付金の償還を滞納している方

対象地区及び対象者の方には9月上旬に申請用紙等を配布します。また、申請用紙等は右記受付期間の開始日から町建設課、六郷出張所、仙南出張所にも用意するほか、町のホームページからもダウンロードできます。

補助金額 ● 5,000円

提出書類 ●

- ・補助金交付申請書兼請求書
 - ・検査結果書（浄化槽法第7条、11条）の写し（平成23年度に浄化槽を設置した方は検査結果書（浄化槽法第7条）の写し）
 - ・振込口座通帳の写し（表紙を1枚めくったページ）
- ※検査結果書の判定項目が「おおむね適正」、「不適正」の場合は、検査月日より後日に保守点検業者が作成した「保守点検カード」を一緒に持参して下さい。
- 申込期間 ● 今年度は2回に分けて受付します。お間違えのないようご注意ください。

	前期	後期
検査対象期間	平成24年4月1日 ～平成24年9月30日	平成24年10月1日 ～平成24年12月28日
申請書受付期間	平成24年9月5日 ～平成24年10月31日	平成24年12月11日 ～平成25年2月28日

※提出期限は厳守してください。

提出先 ● 町建設課または六郷出張所、仙南出張所

問い合わせ ● 町建設課 上下水道班 ☎0187(84)4910

冬期の臨時除雪運転員を募集します

募集職種 ● 臨時除雪運転員

業務内容 ● 町内の除排雪業務ほか、道路維持業務全般

募集人員 ● 2名

募集要件 ● 次の資格等を有する方

- ①公道の除雪作業に必要な運転免許等
 - ・大型特殊運転免許
 - ・車両系建設運転技能講習修了証
 - ②公道の除雪作業経験がある方
 - ③各種税・使用料等の未納のない方
- ※早朝作業があるため、選考にあたっては美郷町在住の方を優先します。

雇用期間 ● 平成24年11月中旬～平成25年4月中旬
(降雪状況により変更あり)

勤務時間 ● ①除雪作業の必要がある場合

出勤した時間から7時間45分

②除雪作業の必要が無い場合

午前8時30分～午後5時15分

週5日、1日あたり7時間45分

土日祝日は休み

時給 ● 1,200円

手当等 ● 労働基準法に基づく深夜割増、時間外勤務手当、休日勤務手当

申込期限 ● 9月20日(休)

応募方法 ● ハローワークを通じてお申し込みください。

ハローワーク大曲 ☎0187(63)0335

問い合わせ ● 町建設課 建設管理班 ☎0187(84)4910

就学や教育に関する相談会のお知らせ

お子さんの発達や行動などに関して、心配していることはありませんか。就学や教育に関する相談会を右のとおり実施しますので、お気軽にご相談ください。

開催日時 ● 10月9日(火) 午前10時～午後3時

会場 ● 大仙市地域交流センター はびねす大仙

申込方法 ● 下記まで電話でお申し込みください。

申込期限 ● 9月20日(休)

問い合わせ ● 町教育委員会 教育総務課 教育推進室 ☎0187(84)4914



生涯学習
マスコット
マナビ

生涯学習のまなび

まなび

響きあい
共に育つ
「人づくり」

パネルディスカッション 「横手・美郷と藤原清衡」

7月28日、平泉文化遺産センターで、パネルディスカッション「横手・美郷と藤原清衡」が行われました。このイベントは、横手市・美郷町アンテナショップ「平安の風」のオープン記念として行われたもので、平泉ユネスコ協会理事の八重樫忠郎さんをコーディネーターに迎え、パネリストとして横手市と美郷町の文化財担当者が参加しました。

藤原清衡ゆかりの地として横手市と美郷町に現存する後三年合戦の関連遺跡を紹介した後、平泉・横手・美郷における歴史的なつながりを活かした交流の開始について、質問を交えながら意見交換が行われました。

岩手県内では、奥州藤原氏のルーツとしての横手市と美郷町の認知度はまだ高くありませんが、今回オープンしたアンテナショップがきっかけとなり、文化財を活かした新しい交流が進むことを期待しています。



▲パネルディスカッションの様子

問い合わせ

町教育委員会 生涯学習課
歴史文化財班 ☎0187(84)4040

六郷、仙南出張所

土日祝日も夜7時まで
利用できます!

出張所の業務時間 / 8:30~19:00

出張所の休業日 / 毎週月曜日
(国民の祝日にあたる場合は翌日)、
12月29日から翌年1月3日

9月の休業日は

3 10 18 24 10/1
月 月 火 月 月

六郷出張所
(美郷町学友館)

☎ 0187(84)4904
☎ 0187(84)4040
FAX 0187(84)3763

仙南出張所
(美郷町公民館)

☎ 0187(84)4915
☎ 0187(83)2280
FAX 0187(83)2451

出張所ではこのような 業務を行っています

右記の
証明書の
発行

- 戸籍関係証明書 (戸籍抄本・戸籍謄本など)
- 住民票
- 所得証明書
- 非課税証明書
- 軽自動車税納税証明書
- 土地建物その他の証明 (資産証明書等)
- 身分証明書
- 印鑑証明書
- 課税証明書
- 納税証明書

税や
使用料の
収納

- 町税の収納
- 町営住宅使用料の収納
- 保育料の収納
- 上下水道使用料の収納

その他

- 死亡届・死産届の受理
- 埋火葬に関する手続き
- 町税や各種使用料の納付書の再発行
- 国民健康保険証等の再発行
- 各課への文書等の取次ぎ

次の届出は出張所では 取り扱っていません

※役場住民生活課に届出してください。

住所に関する届出

- 転入届
- 転出届
- 転居届
- 世帯主変更届

戸籍に関する届出

- 出生届
- 婚姻届
- 入籍届
- 離婚届
- 転籍届
- 養子縁組届 など

※土日祝日または夜間にあたる場合は、役場日直または宿直に届出してください。

印鑑の登録に関する届出

- 登録
- 改印
- 廃印
- 登録証の再発行

国民年金からのお知らせ

平成24年10月から後納制度が始まります

後納制度とは？

国民年金保険料の納め忘れについて、保険料を遡って納付することができる期間は過去2年間でしたが、平成24年10月から平成27年9月の3年間に限り、特例措置として10年に延長されます。

後納制度のメリット

2年以上前の保険料を納付することにより、

●将来受け取る年金額が増額されます。

1ヶ月分の保険料を納付することにより、目安として年額で1,638円増額されます。

●年金の受給資格（25年）を満たす場合があります。

※延長される10年とは、納付しようとする月の前10年以内の期間です。

(例)平成14年10月分の保険料の場合

→平成24年10月末が納期限となります。

■ご利用いただける方

①60歳未満の方	10年以内に納め忘れの期間(免除等承認以外)のある方や未加入の期間のある方
②60歳以上 65歳未満の方	①の期間のほか、任意加入中に納め忘れの期間のある方
③65歳以上	年金受給資格がなく任意加入中の方

※老齢基礎年金を受給している方は申し込みできません。

後納保険料を納付するためには、年金事務所に対して事前の申し込みが必要になります。後納制度に該当する期間をお持ちの方に対して、平成24年7月末から平成25年7月末までの間に、日本年金機構よりお知らせの通知を送付します。

(後納対象期間が古い方から順次お送りします。)

電話でも問い合わせを受け付けています。国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570(011)050

※050(一部)・070の電話からは☎03(6731)2015におかけください。

問い合わせ

大曲年金事務所 国民年金課 ☎0187(63)2295

町住民生活課 戸籍年金班 ☎0187(84)4903(内線1405)

介護保険事務所からのお知らせ

「介護保険 出前講座」のご案内

【出前講座とは?】

平成12年4月に介護保険制度がスタートして今年で13年目になります。平成24年4月から介護保険料の基準額が変わり、介護サービスの種類が増えるなど、制度が改正されています。

介護保険事務所では、「介護保険」についてより知っていただくとともに、みなさんから生の声を聞かせていただく場として、職員が直接出向いてお話をする「介護保険 出前講座」を行っています。

講座内容 ● 介護保険料や要介護認定、介護保険のサービスの種類や利用のしかたなど、介護保険のしくみ全般について講座を行います。

対象 ● 美郷町に在住、在職の方で10人以上受講できるグループ・団体・企業
※10人以上受講できるのであれば、個人での申し込みもできます。
※町内会や老人クラブなど、地域の会合にも伺いますのでお気軽に申し込みください。

講座時間 ● 講座の時間は90分程度です。

開催場所 ● 希望する会場で開催しますので、受講するグループ・団体等で会場を確保してください。

申込方法 ● 開催希望日の2週間前までに、介護保険事務所に電話にてお申し込みください。

その他 ● 詳しくは介護保険事務所までお問い合わせください。

認知症キャラバン・メイト養成研修のお知らせ

認知症サポーターを養成する講師(キャラバン・メイト)を育成するために、「認知症キャラバン・メイト養成研修」を開催します。

対象 ● 大曲仙北圏域に在住または在勤の方で、「認知症サポーター養成講座」の講師をボランティアの立場で行える方

内容 ● 認知症についての正しい知識の理解、認知症への対応、認知症サポーター養成講座の開き方 など

日時 ● 10月16日(火) 午前9時~午後4時30分

会場 ● 大仙市仙北ふれあい文化センター

受講料 ● 無料

申込方法 ● 9月30日までに郵送またはFAXでお申し込みください。研修日程、申込用紙はOS介護ネットからダウンロードできます。
※事務局への電話でも可

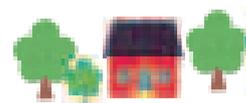
申込先 ● 〒014-0805 大仙市高梨字田茂木10 大曲仙北広域市町村圏組合 介護保険事務所
☎0187(86)3910 FAX0187(86)3914

【問い合わせ】介護保険事務所 広報啓発担当
☎0187(86)3912

介護情報はホームページ「OS介護ネット」
<http://www.oskaigonet.or.jp/>



もとだて児童館へおいでよ!



夏休みの児童館の様子



7/27
「豆電球付きちょうちんをつくろう!」

星や魚やスイカの絵を描いて、オリジナルちょうちんをつくったよ。



7/31「バタバタ飛行機をつくろう!」

少し難しかったけれど、バタバタ飛んで楽しかったよ。



8/3「夏祭り大会!」

ヨーヨーつりやダーツなど、いろんな遊びのお店屋さんの役をかわるがわるやってみました。ゴム鉄砲屋さんでは景品がなかなか倒れず苦戦したけど、とっても楽しかったよ。



8/7「万華鏡をつくろう!」

オリジナルの絵を描いて自分だけの万華鏡をつくったよ!中をのぞいたら、花火のような模様が見えました。すてきですね。



8/9「夏のデザートをつくろう!」

果物と白玉がさわやかに器の中に彩る、白玉フルーツポンチをつくったよ。

『自由にあそぼう!』では遊戯室でドッジボールやバドミントンをしたり、本を読んだり、工作したりして、思い思いに過ごしています。遊びにきてくださいね!まってまーす。

9月の開館

日にち	時間	内容
1日(出)	11:00~14:00	チビッ子フェスティバル もとだて児童館コーナー
8日(出)	10:00~15:00	自由にあそぼう!
29日(出)	10:00~15:00	自由にあそぼう!

六郷中央公園で開催します

問い合わせ

町福祉保健課 福祉班
☎0187(84)4907(内線1505)
もとだて児童館
☎0187(84)1004



みんな集まれ!

子育て支援の催し

9月

問い合わせ

なかよし園 ☎0187(85)3115
わくわく園 ☎0187(84)0023
すこやか園 ☎0187(83)2100

事業名	対象・内容	期日	場所	時間
なかよし園開放	子育て支援・自由遊び	毎週月~金曜日(平日のみ)		
ひまわり広場	誕生会	9月 7日(金)	なかよし園 (千畑幼稚園・保育園)	9:30~11:30
	体を動かして遊ぼう	9月 14日(金)		
	体を動かして遊ぼう	9月 21日(金)		
	バス遠足 ※事前にお申込みください。	9月 28日(金)	南部シルバーエリア (横手市大森)	9:30~12:30
子育て相談	子育て相談	毎週月~金曜日(平日のみ)		
あそびにおいで	お外で遊ぼう	9月 3日(月)	わくわく園 (六郷幼稚園・保育園)	10:00~12:00
	おりがみで遊ぼう	9月 5日(水)		
	砂遊びをしよう	9月 7日(金)		
	手遊びを楽しもう	9月 10日(月)		
	お散歩しよう	9月 12日(水)		
	ぐるぐる描いてみよう	9月 14日(金)		
	元気いっぱい運動会	9月 19日(水)		
	園の周りを散歩しよう	9月 24日(月)	わくわく園 (六郷幼稚園・保育園)	
	園庭で遊ぼう	9月 26日(水)		
	9月生まれのお誕生会	9月 28日(金)		
子育て相談室開放	子育て相談・自由遊び	毎週月~金曜日(平日のみ)		
子育て広場「ひだまり」	お買い物に行こう!	9月 5日(水)	すこやか園 (仙南幼稚園・保育園)	9:30~11:30
	9月のお誕生会	9月 19日(水)		
わんぱく(ママさん)広場	遠足に行こう!	9月 12日(水)	南部シルバーエリア (横手市大森)	
おばあちゃん広場	おはなしなあ~に!	9月 26日(水)	すこやか園 (仙南幼稚園・保育園)	

文芸美郷

短歌

盆過ぎて三國の宿は秋の風名月寒く堪らぬ帰心
 車窓より眺めし月山残雪は永久に消えずと神々しさよ
 霽ふかく飯詰山はすっぽりと静かな朝あけ峰が浮き出る
 夏椿美しく咲く初夏の朝立立つ方の葬車見送る
 雀の子三、四五羽と数をまし爺は孫かと紛うことあり
 朝屋と夕と子雀轉りて「御札の言葉」と我は受けとむ
 草刈りを終えて夕日に真向えりチャイムの音の清しく響く
 雨の降りラベンダー園に行きかねて藤山寛美のCDを聞く
 孫を待つ車の中で眺めおり暮れなんとする真紅の夕日
 趣味を持ち友と語れと言ひし父の教えの重さ今かみしめる
 豊川の水面に浮かぶ枯れ葉あり兄に逝かれし吾が胸の内
 広報の歌壇に常連の友の名が途切れて淋し梅雨明けの宵
 猛暑日人もペットもエアコンの下に集まりテレビ(オリンピック)観戦
 粹と雅に点灯されたスカイツリーうつつむき加減の日本を癒す
 丸木橋渡りし如く現し身のおみな心境心静せしうる
 墓掃除終えて木蔭にただずめびぐらしの声涼しく聞ゆ

俳句

あじさいの花の咲くころ梅雨の節
 川の面夜空に咲いた夏火花
 炎屋の逃げ水追うて母見舞ふ
 蛇苳いつか駄菓子屋あった場所
 家中のどこに逃げて汗びたり
 喜雨の風土の匂いを運び来る
 出穂始まるメダルに湧く国朝の呼吸

川柳

犬贈り猫来る「ゆめ」は鳥なのに
 「近いうち」どこまで言うの総理殿
 仲見世の横丁にあったガムの味
 涼風の自然が通る松並木
 ロンドンの時差にやられて寝不足です
 蚊の方も選ぶ権利があるみたい
 盃蘭盆会天寿で逝きし母想う
 野田君をいじめて暮れる永田町

六郷	塩寺	榮子
六郷	高橋	ゆき
六郷	西村	文子
千屋	戸澤	陽子
金沢西根	加藤	省市
金沢西根	加藤	栄子
本堂城回	杉山	信一
上野荒町	鈴木	直保
塚	深澤	勇光
本堂城回	戸沢	夢人
羽貫谷地	渡邊	正石工門
外川原	小林	大悟
西高方町	入海	小夜子
一丈木	たぐち	としを
六郷	高橋	茂

作品



「長月」

伊藤 光さん(下森沢)



「ハイビスカス」

坂本 和子さん(六郷)

大坂	千屋	金沢	六郷	千屋	塚	大畑	大坂	大坂	六郷	六郷	六郷	金沢	下畑屋	金沢西根
中村	高橋	伊藤	籠谷	高橋	小本	高橋	熊谷	加藤	岩田	岩田	林	北嶋	大久保	東海林
亥一	重寿	敏子	ミチ	一貫	木田	茂子	京	公司	貞	勇	文子	カネ	キヨ	甚平

作品を募集します(短歌、俳句、川柳、イラストなど)

作品には読み仮名を振っていただき、応募される方のお名前、住所、電話番号を明記のうえ、9月14日(金)までご応募ください。応募は1点とし、応募者多数の場合は掲載できないことがあります。内容が広報掲載上好ましくない作品については掲載しません。

応募先 ● 役場総務課、六郷出張所、仙南出張所
 町のメール info@town.misato.akita.jp

学友館から新刊図書のご案内

問い合わせ ● 学友館 ☎0187(84)4040

九十九怪談 第五夜	木原浩勝(著)
発掘された日本列島 2012	文化庁(編)
空き家急増の真実	米山秀隆(著)
お母さんのためのワクチン接種ガイド	蘭部友良(監修)
大停電を回避せよ!	夏目幸明(著)
青空市場で会いましょう	永島敏行(著)
スポーツ少年少女の勝ちごはん	勝川史憲(監修)
かけおちる	青山文平(著)
ケロベロスの肖像	海堂尊(著)
ひなこまち	畠中恵(著)

一般図書

児童書

津波をこえたひまわりさん	今関伸子(文)
死の川とたたかう	八田清信(著)
宇宙の技術大研究	山崎直子(監修)
くまざわくんがもらったちず	きたやまようこ(作)
メリダとおそろしの森	アイリーン・トリンプル(作)

絵本

せかせかビーバーさん	ニコラス・オールドランド(作)
ミッフィーとフェルメールさん	国井美果(文)
ぼくのこえがきこえますか	田島征三(作)
なにがみえる?	中村牧江(文)
ゆっくり おやすみ にじいろのさかな	マーカス・フィスター(作)

今月のおすすめ本

美しい朝で人生を変える	藤原美智子(著)
田舎の家のたたみ方	コンタロウ、三星雅人(著)
いぶりがっこちゃん	中川ひろたか(著)

農業経営者の皆様へのお知らせ 「農の雇用事業」参加者を募集します

「農の雇用事業」は、就農希望者を新たに雇用する農業法人等に対し、研修に要する経費などを助成する事業です。全国農業会議所では、平成24年度第3回目の参加者を募集しています。

■事業に参加するための主な要件

- ①雇用保険、労災保険に加入していること
- ②税務署に「給与支払い事務所等の開設届」を提出すること
- ③この事業と期間が重複する、他の公的助成を受けていないこと
- ④新規就業者（研修生）が、農業法人等の代表の3親等以内の親族ではないこと
※労働者性が認められる場合を除く
- ⑤1週間の所定労働時間が35時間以上であること
- ⑥研修生は農業経験5年以内の者で、雇用期間の定めのない正規の従業員として雇用契約を締結していること
- ⑦研修生は、過去にその農業法人等に正規従業員として雇用されていないこと

助成額 ●研修生1人あたり年間最大120万円を最長2年間

【助成額内訳】

新規就業者に対する研修費	月額上限97,000円
指導者の技能向上のための研修費	月額上限 3,000円

申込期限 ●9月14日(金) 必着

その他 ●参加要件や必要書類等の詳細は、秋田県農業会議ホームページをご覧ください。電話でお問い合わせください。

申問 秋田県農業会議 ☎018(860)3540
<http://apca.or.jp/>

仙北平野土地改良区からのお知らせ 用水路を長期断水します

用水管理システム機器と電気機械設備の点検・整備のため、下記の用水路を断水します。断水中は大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

断水期間 ●9月11日(火)～11月7日(水)

断水施設 ●1号幹線用水路
(支用14-1・2号、15号、16号、17号、18号、20号、直分18-1、22号)

問 秋田県仙北平野土地改良区 水利整備課
☎0187(62)0180

美郷交番からのお知らせ

あの手この手うまい話にご用心 儲け話サギ被害が連続発生!!

未公開の株や社債、仏像、宝石などを「値上がり間違いなし!必ず儲かります!」と言い、うまい話をもちかける儲け話サギが発生しています。そんな手に乗らないために、以下のことを心がけましょう。

- ・家に上げない。
 - ・その場で決めない。即答しない。
 - ・「ヘルパー（または息子、娘）に相談する」と言う。
- そして、だまされた振りをして、すばやく110番通報をお願いします。



こんな話にご用心!!

9月11日は「警察相談の日」

～安心の警察安全相談は#9110～

警察では犯罪等による被害未然防止に関する相談や県民の安全と平穏についての相談に無料で応じています。秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。

相談電話

大仙警察署	☎0187(63)3355
県民安全相談センター	#9110または ☎018(864)9110
レディース相談(性犯罪等の相談)	☎0120(028)110
やまびこ電話(少年問題)	☎018(824)1212
サイバー犯罪110番	☎018(865)8110

問い合わせ

大仙警察署	☎0187(63)3355
美郷交番	☎0187(84)2004
美郷北駐在所	☎0187(85)3110
美郷南駐在所	☎0187(82)1100

町広報紙「広報美郷」・町ホームページ「美郷ネット」の 有料広告主を募集しています!

町内に店舗や事業所をお持ちの個人・企業・団体の方が対象です。
詳しくは町ホームページ「美郷ネット」をご覧ください。役場総務課までお問い合わせください。

申・問 ●町総務課 秘書広報班 ☎0187(84)1111

平成25年4月1日から 障害者の法定雇用率が引き上げになります

平成25年4月1日から障害者の法定雇用率が引き上げられます。また、今回の法定雇用率の変更に伴って、障害者を雇用しなければならない事業主の範囲が「従業員56人以上」から「50人以上」に変わります。詳しくは、最寄りのハローワークまでお問い合わせください。

	現行	平成25年4月1日から
民間企業	1.8%	2.0%

【障害者の法定雇用率とは】

「障害者の雇用の促進等に関する法律」では、事業主に対して、従業員に占める障害者の割合が一定率（法定雇用率）以上になるように義務付けています。

問 ハローワーク大曲 ☎0187(63)0335

秋田県司法書士会司法書士総合相談センター大曲 無料相談会を開催しています

開催日時 ● 9月26日(水) 午後6時～午後8時30分
10月24日(水) 午後6時～午後8時30分
11月28日(水) 午後6時～午後8時30分

場 所 ● サクエスト大曲

相談内容 ● 不動産・会社・法人の登記、多重債務、成年後見など

相談方法 ● 面談による相談

申込方法 ● 事前に電話予約してください。
予約専用電話：018(824)0055

定 員 ● 先着順4件

問 秋田県司法書士会 ☎018(824)0187

「全国一斉!法務局休日相談所」を開設します

日 時 ● 9月23日(日) 午前10時～午後4時

会 場 ● 横手市交流センター「Y²ぷらざ」

相談内容 ● ①登記（相続、売買、境界トラブルなど）
②戸籍（成年後見、婚姻、離婚など）
③供託（地代、家賃、給与差押えなど）
④人権（近隣関係、いじめなど）
⑤その他（遺言、各種法律問題など）

相 談 員 ● 法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員

相 談 料 ● 無料

そ の 他 ● 事前予約は不要ですが、相談時間はおおむね30分程度でお願いします。秘密厳守です。

問 秋田地方法務局大曲支局 ☎0187(63)2100

町民バレーボール大会の出場者を募集しています

日 時 ● 10月7日(日) 午前9時～

会 場 ● 美郷総合体育館「リリオス」、美郷町南体育館
※抽選会がありますので、代表者は午前8時30分までリリオスに集合してください。

参加資格 ● 美郷町民または町内に通勤・通学されている方（高校生以上）

競技内容 ● ・8人制混合バレーボール／男女8人（男性は3名まで）
・高齢者バレーボール／55歳以上の男女
・一般男女混合バレーボール／女性2名以上

申込方法 ● リリオス、南体育館、トレーニングセンターみさとに備え付けの用紙でお申込ください。

申込期限 ● 10月1日(月)

申 トレーニングセンターみさと

☎0187(84)0033 FAX0187(84)1315

問 町バレーボール協会 大坂 ☎090(8423)1206

60歳支給開始のつなぎ年金もあります

国民年金基金は老齢基礎年金の上積み年金として給付を行う公的な年金制度です。年金額を自分で設計して増減することもでき、掛け金は全額「社会保険料控除」の対象となります。受け取る年金にも「公的年金等控除」があるなど、税制面でも優遇されています。基本型は65歳からですが、厚生年金のように60歳支給開始制度もあります。

■次の三つの条件を満たした方が加入できます。

- ①国民年金の第1号被保険者で保険料を納めている方
- ②秋田県内に住所のある方
- ③20歳以上60歳未満の方

問 秋田県国民年金基金 ローゴ ヨイクニ ☎0120(65)4192

請求手続きは平成25年1月15日まで C型肝炎特別措置法の給付金に関するお知らせ

出産や手術における大量出血等の際に、特定の血液製剤を投与されたことによってC型肝炎ウイルスに感染された方に、給付金を支給する仕組みがあります。詳しくは、下記までお問い合わせください。

問 厚生労働省相談窓口 ☎0120(509)002

美郷町堆肥センター



あんしん堆肥 “美郷の大地”

- ①15キロ／袋 420円
- ②2tダンプ／台 9,450円
- ②フレコン約500kg 3,150円

もみ殻と完熟堆肥を交換します

いよいよ稲刈りシーズンの到来です
堆肥センターでは大量のもみ殻を使用します
もみ殻の処分に困っている方、完熟堆肥と交換しますので、是非ご協力
お願いします(持込の方のみ)

時期 ● 9月中旬より 問い合わせは(株)美郷の大地まで

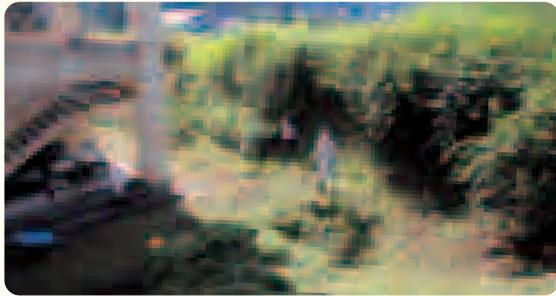
今年も年内に限り、2tダンプ・フレコンは配達料をサービスします!

(株)美郷の大地 TEL:0187(85)2121 美郷町千屋字相長根132-20

美郷町住民活動センター「みさぽーと」からのお知らせ

みさぽーとプレス

(株)小田島工務店による「草刈り」が行われました!



8月11日に(株)小田島工務店の皆さんによる地域貢献活動の一環として、仙南すこやか園、仙南東小学校、金沢小学校の草刈り作業が行われました。とても蒸し暑い中、汗だくになりながらグラウンドや園庭、急勾配の斜面などを半日かけて丁寧に作業してくれました。

また、夏休みを終えて登校する子供たちが過ごしやすいうように、刈った草の収集まで気を配っていただきました。

(株)小田島工務店の皆さん、暑い中、ありがとうございました!

第2回みさぽーと講座 「目指せ風船職人!簡単バルーンアート講座」開催のお知らせ

長〜い風船を使って「犬」、「うさぎ」、「花」など様々なバルーンアートに挑戦します。どなたでも参加できますので、お気軽にお申し込ください。

- 日 時 ● 9月8日(土) 午前10時〜
場 所 ● 美郷町中央行政センター 2階
定 員 ● 先着15名
準 備 物 ● 材料費(300円)、タオル
申込期限 ● 9月5日(水) (お早めに!)
下記まで電話でお申し込みください。



今回の講師は「みさぽーと」である「ふうせん屋 shibu」さんです。

あきた協働ウィーク・県民協働フェスタ2012

知ろう!動こう!つながろう!「きょうどう!?!」

1人ではできなかったことが、2人3人集まると、もっといいものになっていく。わくわく楽しい、ちょこっと真面目な「きょうどう」の時間の始まりです。「何かしてみたい。でも、何ができるかわからない」…そんな方へ、まちを良くする活動のヒントがここにあります。

バルーンアートやYOSAKOIなど楽しいイベントも盛りだくさん。私たちみさぽーとも会場でお待ちしていますので、どうぞお気軽にご参加ください。

～協働による地域連携 みんなのシンポジウム～
「市長と町長が語る!

地域の垣根を越えた後三年観光」
横手市長 五十嵐 忠 悦
美郷町長 松 田 知 己

- 日 時 ● 9月9日(日) 午前9時〜午後4時
会 場 ● 横手市交流センター Y²ぶらざ
入場料 ● 無料

第3回協働参画のまちづくり研修会開催のお知らせ

「NPOってなんだべ!? Part③」を9月15日(土)に開催します。今、話題の「NPO」について一緒に学んでみませんか?

- 日 時 ● 9月15日(土) 午後2時〜午後4時
会 場 ● 美郷町中央ふれあい館 ホール
申込方法 ● 電話でお申し込みください。

住民活動センター「みさぽーと」では、町民の皆さんの市民活動やボランティア活動のお手伝いをしています。

※「みさぽーと」とは、「みさと(美郷)」+「サポート(支援)」+「ポート(拠点)」という意味を持っています。

問い合わせ/美郷町住民活動センター「みさぽーと」 ☎0187(84)4922



戸籍の窓 7月届出順

すこやかに

赤ちゃん

お父さん・お母さん

行政区

おしあわせに

新郎・新婦

行政区等

新郎・新婦

行政区等

やすらかに

亡くなった方

年齢

行政区

亡くなった方

年齢

行政区

※広報に掲載してほしくない場合は、届け出の時にお申し出ください。

美郷町

人のうごき

平成24年7月末現在
()内は前月比

人口	21,697人 (20)
男	10,245人 (- 7)
女	11,452人 (27)
世帯数	6,764世帯 (23)

●お詫び

広報美郷平成24年8月号12ページ「活躍・表彰」の記事の中で誤りがありました。法務大臣感謝状を授与された因幡文夫さんの紹介記事の中で、「稲葉さん」とありますが、正しくは「因幡さん」です。訂正してお詫び申し上げます。



「ニコニコ笑顔の可愛い泰良♡強くたくましく元気に育ってね!」
(大柳/茂春さん・典子さん)

伊藤 ^{たいら} 泰良 ちゃん

美郷の赤ちゃんを募集します

平成24年8月生まれの赤ちゃんの写真(1枚)の裏面に赤ちゃんのお名前と生年月日、ご両親のお名前、住所、電話番号を記入し、メッセージ(30字程度)を添えて9月14日(金)までご応募ください。

応募先●町総務課、六郷出張所、仙南出張所



歯科休日当番医

診察時間●午前9時～正午

診察日	当番医	電話番号(0187)
9/2(日)	富永歯科医院(美郷町六郷)	84-0123
9(日)	藤田歯科医院(大仙市大曲通町)	63-3320
16(日)	高山歯科医院(美郷町土崎)	85-3911
23(日)	田口歯科クリニック(仙北市角館町)	53-2212
30(日)	くぼた歯科医院(仙北市田沢湖)	43-2233
10/7(日)	嶋村歯科クリニック(大仙市大曲中通町)	62-0410



在宅外科当番医

診察時間●午前10時～午後4時

診察日	当番医	電話番号(0187)
9/2(日)	仙北組合総合病院 整形	63-2111
9(日)	仙北組合総合病院 外科	63-2111
16(日)	大曲中通病院	63-2131
17(月)	仙北組合総合病院 外科	63-2111
22(土)	大曲中通病院	63-2131
23(日)	仙北組合総合病院 整形	63-2111
30(日)	仙北組合総合病院 外科	63-2111
10/7(日)	大曲中通病院	63-2131



休日救急医療連携事業

日曜日・祝日および年末年始

診療場所	仙北組合総合病院
診療科目	内科・小児科
診療時間	午前9時～午後3時
電話番号	0187-63-2111

9月

町のカレンダー

9/1(土)~10/5(金)

- 1(土) ●チャレンジ健康マラソン(自転車競技場周辺8:30~)
●わくわくおはなし「夢ふうせん」(学友館10:30~11:00)
●2012美郷町チビッツフェスティバル(中央公園11:00~)
- 2(日) ●町民マレットゴルフ決勝大会(マレットゴルフ場)
●美郷町野球大会年齢別部門360歳大会(美郷町野球場)
- 3(月) ●てとでの会定例会(保健センター13:30~15:30)
●湯とびあ雁の里温泉 定休日
●六郷出張所・仙南出張所 休業日
- 4(火) ●4カ月児健診(平成24年4月生まれ)
(保健センター 受付12:30~12:45)
- 5(水) ●2歳6カ月児歯科健診(平成22年1月~平成22年2月生まれ)
(保健センター 受付12:30~13:00)
- 6(木) ●男の料理講座(ふれあいセンター9:30~12:00)
●巡回児童相談(仙北地域振興局 事前申込み要)
※申込みは町福祉保健課福祉班へ(☎84-4907)
- 7(金)
- 8(土) ●みさぼーと講座(中央行政センター10:00~)→P30
●水環境マイスター養成講座(13:30保健センター駐車場集合)
- 9(日)
- 10(月) ●粗大ごみ戸別有料収集申込期間(~14日)→P18
●操体法同好会研修会(保健センター10:00~11:30)
●献血(六郷高等学校10:00~11:40)
(山崎ダイカスト13:00~16:00)
●湯とびあ雁の里温泉 定休日
●六郷出張所・仙南出張所 休業日
- 11(火) ●お洒落なランチタイム講座(ふれあいセンター9:30~12:00)
●身体障がい者巡回相談
(大曲中央公民館 受付9:30~)→P20
●7カ月児健診(平成24年1月生まれ)
(保健センター 受付12:30~12:45)
- 12(水) ●行政相談(中央ふれあい館10:00~12:00)
●防災行政無線試験放送(10:00~、10:30~)→P11
●デンカメ講座(南ふれあい館13:30~15:30)
●六郷温泉あったか山 休館日
- 13(木)
- 14(金)
- 15(土) ●美郷町敬老会(南体育館9:30~)→P20
●おはなしの会「しゃぼんだま」
(めだか児童クラブ9:30~10:30)
●図書館ボランティア「紙ひこうき」おはなし会
(南ふれあい館14:00~15:00)
- 16(日) ●美郷町パークゴルフ大会(雁の里パークゴルフ場)
●美郷町敬老会(北体育館9:00~)→P20
●美郷町敬老会(中央体育館10:30~)→P20
●トータルビューティ講座(中央ふれあい館13:30~15:30)

- 17(月) 敬老の日
- 18(火) ●湯とびあ雁の里温泉 定休日
●六郷出張所・仙南出張所 休業日
- 19(水) ●くるみの会機能訓練(保健センター10:00~15:00)
●コーヒーサロンてとで(南ふれあい館10:00~14:00)
●フラワーアレンジメント講座(南ふれあい館18:30~20:30)
- 20(木) ●千畑温泉サン・アール臨時休業(~21日)
●粗大ごみ戸別有料収集日→P18
●心と体のリラクゼーション講座(南ふれあい館13:30~15:30)
- 21(金)
- 22(土) 秋分の日
- 23(日)
- 24(月) ●湯とびあ雁の里温泉 定休日
●六郷出張所・仙南出張所 休業日
- 25(火)
- 26(水) ●六郷温泉あったか山 休館日
- 27(木) ●巡回児童相談(仙北地域振興局 事前申込み要)
※申込みは町福祉保健課福祉班へ(☎84-4907)
- 28(金) ●3歳児健診(平成21年1月~2月生まれ)
(保健センター 受付12:15~12:45)
- 29(土)
- 30(日)
- 10/1(月) ●湯とびあ雁の里温泉 定休日
●六郷出張所・仙南出張所 休業日

- 2(火) ●10カ月児健診(平成23年11月生まれ)
(保健センター 受付12:30~12:45)
- 3(水) ●くるみの会町外研修
- 4(木) ●4カ月児健診(平成24年5月生まれ)
(保健センター 受付12:30~12:45)
- 5(金)

10/1は

- 固定資産税3期
- 国民健康保険税3期
- 後期高齢者医療保険料3期

の納期限です。

編集後記

ある研修で、「物事に興味をもつと、不思議と情報が集まって来るよ」というお話を伺いました。最初は半信半疑でしたが、全く違う記事の編集作業中に関連情報を発見するなど、「こういうことか」と実感し始めています。講師の先生もはっきりした理由は分からないようですが、こういうのも何かのご縁なのかもしれませんね。◎

ロンドンオリンピックでは、多くの日本人選手の活躍に目を奪われましたが、とりわけ団体競技での躍進が印象的でした。選手一人ひとり持てる力を

存分に発揮した結果だと思えます。成人を迎えられた皆さんも、それぞれの目指す先に向かって精一杯頑張ってください。取材中に見せてくれた笑顔と元気をこれからも大切に！成人おめでとう。◎

「入学式に桜が咲いてる！」「冬なのに道路に雪が無い！」。東京で過ごした学生時代に受けたカルチャーショックの一例です。そして、秋田を離れて初めて知った秋田の良さも沢山ありました。町では子どもの交流事業に力を入れているが、色んな世界があることを知り、様々な刺激を貰って欲しいものだなあと人生の先輩ぶって勝手に思っています。佐々木大使が鼎談で仰っていた「種火」が、この中から見付かったら素敵ですね。◎

広報美郷 10月号は
No.95 10月1日(月) 発行予定です。
平成24年8月31日

発行/美郷町役場 編集/総務課 秘書広報班

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10
TEL.0187-84-1111(代表) FAX.0187-85-2107
美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp>
美郷町メールアドレス info@town.misato.akita.jp
印刷/株式会社印刷所



植物油インキを使用しています。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。